

**問題** 独占の弊害を改善するためにどのような規制が実際におこなわれているか？規制によるメリット、デメリットは？社会厚生は改善されるのか？

(仮定) 簡単化のため、以下では労働投入を無視する。

#### 1. 独占企業の行動

$$\text{利潤 } \pi = PY - RK$$

$$\text{生産関数 } Y = F(K)$$

$$\text{逆需要関数 } P = P(Y)$$

$Y$  生産量,  $K$  資本,  $P$  生産物価格 (料金),  $R$  資本のレンタル価格 (利子率)

$$\text{利潤関数 } \pi = \pi(K) = P(F(K))F(K) - RK$$

のグラフは上に凸の曲線 (図 1)。

規制がないとき、独占企業は頂点  $E$  の資本  $K^*$  を選択する。

#### 2. 資本収益率

資本 1 単位あたりの利潤

$$s = s(K) = \frac{\pi(K)}{K}$$

を**資本収益率**という。資本収益率は原点から引いた直線の傾きで表される。グラフより、資本収益率  $s(K)$  は資本の減少関数。独占企業の最適収益率は直線  $OE$  の傾き  $s_0 = s(K^*)$  で与えられる。

#### 3. 公正報酬率規制

資本収益率に上限  $\bar{s}$  を設定することを**公正報酬率規制**という：

$$s(K) \leq \bar{s}$$

グラフでは、直線の傾きに上限を設定することを意味する。

(1)  $\bar{s} > s_0$  のとき規制は無効。企業は  $K^*$  を選択する (図 2)。

(2)  $\bar{s} < s_0$  のとき規制は有効。企業は  $\bar{K}$  を選択する (図 3)。

図より明らかに  $K^* < \bar{K}$ 。

**報酬率規制があるとき、企業は設備投資を増やそうとする誘因を持つ。**

#### 4. 厚生分析

独占企業は通常、生産量を抑えて価格を高め誘導することにより独占利潤を得ている (テキスト 114 ページ図 7-2)。

規制の効果は？

(プラス) 設備投資が増え、資本が増えることで生産量が増える。その分価格が下がる。

(マイナス)  $\bar{K}$  は企業にとって最適な資本水準ではない。費用が増える分、限界費用曲線が上方にシフトする。

→ ネットの効果はプラス。領域 a の分だけ社会厚生が改善される。

図1 利潤曲線

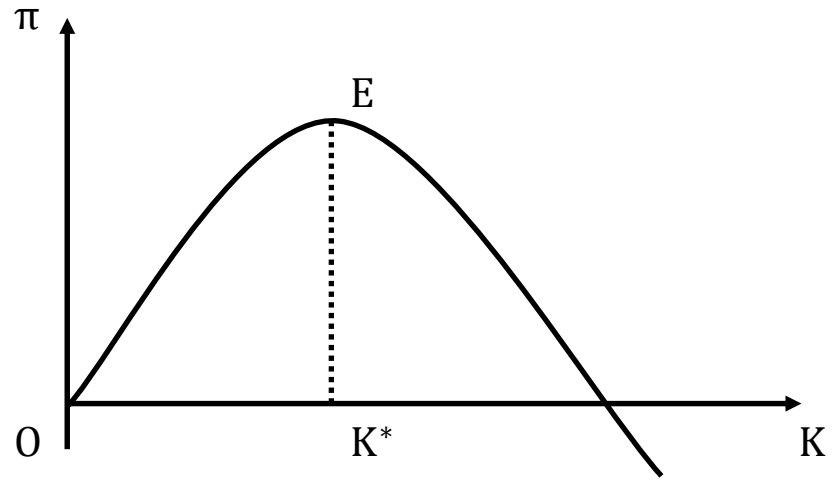


図2 有効でない規制

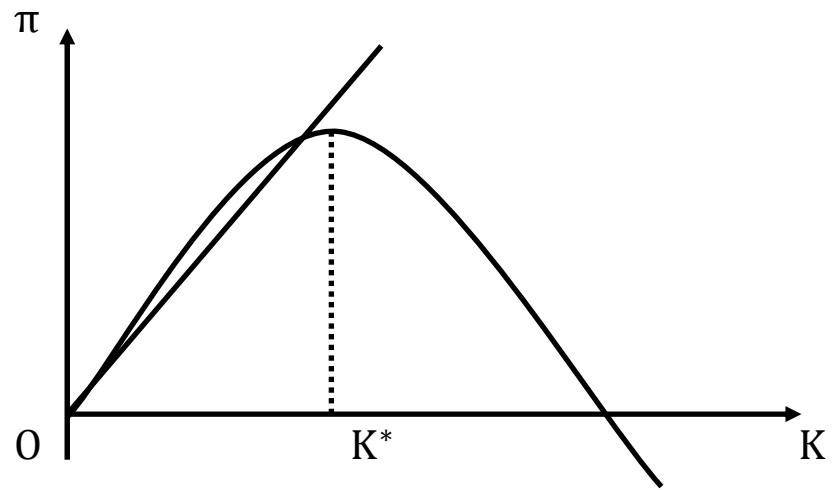


図3 有効な規制

